

令和2年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【必修領域】全ての受講者が受講する領域		
講習の名称	【必修】教育の最新事情B(中・高・特支教諭向け)		
開設日	令和2年6月21日(日)	講習時間	6時間
主な受講対象者	全教員	受講人数	130人
講習の形態	インターネット講習		
担当講師	平田 淳、下田 芳幸		
講習のねらい・到達目標	講習全体を通して、国の教育政策、世界の教育動向、教員としての子ども観、教育観や子どもの発達について理解する。		
講習内容	わが国の教育政策や世界の教育の動向を踏まえ、教員としての子ども観、教育観等について再考する。 また、子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む。)を紹介し、子どもの生活の変化を踏まえた課題を検討しながら、教育にどう活かすかを考える。カウンセリングマインドの必要性を考える。		
評価方法・基準	成績評価は、各講習の担当者が行う試験の成績や、講習への出席状況から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。		
	認定試験に関して	試験問題は講習日当日にメールにて送付します。解答は受験者本人が自署にて行い、提出は郵送にて行う。	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00~10:30 (90分)	平田 淳	教育行政・学校経営に関する課題、政治的市民化を含む子ども観をめぐる諸問題など。	
II 10:45~12:15 (90分)	下田 芳幸	発達障害を含めた多様な子どもの理解に関連する最近の心理学・脳科学等の知見として、ゲーム障害・ワーキングメモリ・愛着障害について解説する。	
12:15~13:15	昼休み		
III 13:15~14:45 (90分)	下田 芳幸	子どもの変化を踏まえた課題として、SOSの出し方教育・欲求階層説から見た教育相談・自然災害等での心理的ケアに関して解説する。	
IV 15:00~16:30 (90分)	下田 芳幸	筆記試験 【資料の持ち込み(不可) ※客観(選択)テストを中心とする】	
受講(視聴)に当たって準備しておくもの			
予習について			
受講上の注意			